

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5 年 3 月 5 日

事業所名 大森教室

保護者等数(児童数) 70 回収数 42

割合 60.0 %

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いい え | 未回答 | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|------------------|----|--|----|---------------|---------|-----|---|--|
| | | | | | | | | |
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 40 | 2 | 0 | 0 | ・勉強の他にキッチン、クッキング、漫画スペースに分けられていていいと思う。 | ・施設基準は規定よりも広く確保し運営しています。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 35 | 7 | 0 | 0 | ・わかりません。 ・勉強見るスタッフさんが少ないようです。 ・現在、どのような方がスタッフなのか不明なため。 | ・施設基準よりも多く配置し安全確保に勤めています。 ・学習教材も取り入れながら運営しています。 ・基準に準じて職種を配置しています。 |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 26 | 9 | 1 | 6 | ・わかりません。 ・室内を良く見ていないので分かりませんでした。 | ・教室内はバリアフリー化されています。 ・構造化をし学習スペース、フリースペースを明確に分けています。 |
| 適切な 支援の 提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 40 | 2 | 0 | 0 | | ・担当者会議、検査結果を用い作成しています。 |
| | 5 | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 38 | 4 | 0 | 0 | | ・固定化されないよう月のお楽しみや合同イベントを企画しています。 |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 6 | 24 | 8 | 4 | ・特に希望はしていません。 | ・子供の特性上難しいのが現状だが、研修会等は一般公募もしています。 |
| 保護者 への 説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 39 | 3 | 0 | 0 | ・利用者負担の説明(細かい所)は私が書面で確認している。 | ・契約時読み合わせにて、確認しています。 |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 37 | 5 | 0 | 0 | ・活動の様子はアプリや写真で分かるが勉強の内容が分からない。 ・モニタリング(面談の時)に話し合い共通理解している。 | ・懇談以外にも必要に応じて連絡をし、場を設定しています。 |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 36 | 5 | 1 | 0 | | ・懇談以外にも必要に応じて連絡をし、場を設定しています。 |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 35 | 7 | 0 | 0 | | ・年数回行っているが、今年度も新型コロナウイルス感染症状況に合わせて検討しながら実施しています。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 31 | 10 | 0 | 1 | ・苦情などあるのでしょうか？ ・教室によって違うように感じられます。 | ・重要事項説明書に担当者を記載し、契約時に説明しています。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 34 | 7 | 1 | 0 | | ・メールやボードでの筆談、紙面、写真を用い視覚支援しています。 |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 40 | 1 | 0 | 1 | | ・お楽しみやお便り、ブログ、イベントのお知らせ等にて情報提供しています。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|---|----|----|---|---|--|---|
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 40 | 2 | 0 | 0 | | ・契約時に写真使用の許可を得たり、スタッフへの口頭指示、入職時に同意を得ています。 |
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 26 | 12 | 0 | 4 | ・殆どなされていないと思う。周知説明がないのでしっかり教えて欲しい。 ・マニュアルは作成していると思うが、面談時に開示してくれると助かります。 | ・各マニュアルを使用し適宜共有しています。 |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 23 | 18 | 0 | 1 | ・わかりません。 ・あまり行われていないと思う。定期的に訓練した方が良い。 | ・定期的に避難訓練等を行っています。また、実施報告書も作成し保管しています。 |
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 35 | 3 | 1 | 3 | | ・特性に合わせ、活動等設定しています。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 39 | 3 | 0 | 0 | ・クッキングをいつも様々やって頂きたいです。 ・教室によって違うように感じられます。 | ・学年や特性に合わせながら活動等を提供しています。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月 日

事業所名：ミライムキッズアカデミー福島大森教室

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 改善目標、工夫している点など | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|----|-----|---|--------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 | | 許認可事業であり、規定スペースの倍の広さをとっている。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 5 | | 規定の人数より多く配置している。 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 5 | | 玄関から室内、トイレもフラットな床になっている。 | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 5 | | 朝夕のミーティングを毎日おこない、スタッフが参加している。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | | 全員で振り返る機会をもうけ、改善したところを保護者に伝えている。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 5 | | ホームページにて公開している。 | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | 5 | | 現在行われていないため検討中です。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 5 | | 内部研修、ZOOM研修に積極的に参加している。 | |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | | 検査結果や日常の様子を分析し、子どもや保護者のニーズを考慮して計画を作成している。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | | 発達検査の結果を用いている。 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 5 | | 日案や月のおたよりを作る際に全員で意見を出し合っている。／朝・夕方にミーティングをおこなっている。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | | 教室単位でおこなうもの、会社単位でおこなうもの等、工夫している。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | | チャレンジすべきものを平日・休日とわけて設定している。／平日と休日とで活動内容を決めている。 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | | 特性に合わせてアセスメントし、計画を作成している。 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | | 毎朝のミーティングで確認している。／朝のミーティングでおこなっている。 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 5 | | 帰りのミーティングでその日の様子を共有している。／夕方のミーティングでおこなっている。 | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 5 | | HUG(成長支援療育システム)を利用し、文と写真で記録し、保護者に伝えている。 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | | 計画をたてる前にモニタリングを実施。 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 5 | | 視覚支援を用いながら、支援を行っている | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 5 | | 統括や管理者、児発が参加。 | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 5 | | 密におこなっている。協力的な学校は情報をおろしてくれている。／学校と協力関係にある。 | |

| | | | | | | |
|--------------|---------|---|--|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | 5 | まだ受け入れがないが、受け入れる際に態勢を整える。 ／現在、受け入れていない。 | 現在、医療的ケアを必要とする利用者が在籍していないため実施していません。今後受け入れる際は、実施していく予定です。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 1 | 1 | 訪問して子どもの様子を見たり、情報の聞き取りをしていたが、コロナの影響で控えている。 | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | 2 | | 現在対象者が在籍していません。今後、必要に応じて実施して行く予定です。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 | 1 | 必要に応じて、電話、訪問している。 研修に参加している。 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | 2 | 子どもの特性上きびしいところがある。／子どもの特性上、難しい。 | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 5 | | 放課後等デイサービス協議会に参加している。 | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | | 保護者の要望や必要と思われるとき懇談をもうけている。／必要な際、懇談をおこなっている。 | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 5 | | 懇談時や保護者会の中で時間は設定し実施している。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | | 契約時に説明している。 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | | 定期的に計画懇談を実施している。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 5 | | 年数回、保護者会を実施。／年に数回、おこなっている。 | 今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせる事が多くありましたが、今後は情勢を見極めながら実施を予定している。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | | 重要事項説明書に明記している。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | | おたよりやイベントのお知らせを配布。／イベントの周知やおたよりの発行をおこなっている。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 5 | | 契約時に保護者の同意を得ている。スタッフ契約時にも誓約書を作成している。 | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | | メール・写真を活用している。障害の特性を考慮し、ボードを使用している。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | | 内部、外部の研修を広く公募し実施している。 | |
| | 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 | | 勉強会を実施し、具体策をスタッフ間で共有している。 |
| 39 | | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | | 年間計画に取り込んでいる。／年に数回、訓練をしている。 | |
| 40 | | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 | | 年1回、県の虐待防止研修を開催している。 | |
| 41 | | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 5 | | 支援計画懇談時に同意を得ている。 | |
| 42 | | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 5 | | 契約時にアレルギーに対する同意書を提出してもらっている。 | |
| 43 | | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 5 | | 他教室で発生した事例も周知し共有している。 | |